

日本語起源の英語

— 各英和辞典の場合 —

轟 義 昭

はじめに

筆者は鹿児島県立短期大学「人文」第21号において英語圏住民に多大な影響力を持つ「コンサイス」辞典(COD)に収録された日本語起源の英語の実態を報告した。具体的に言えば、COD第9版(1995)から92語をピックアップし、それが第何版で新語として認定されているかの調査および定義に用いられた語句から改訂者・編集者の意図を探る調査の報告書であった。本稿は、その分析に基づいて、高校生から大学生・社会人に至る日本の英語学習者を対象に編まれた「英和辞典」のなかで日本語起源の英語はどのように取り扱われているかの報告になる。英和辞典の選定にあたっては、『優良辞典・六法目録』(辞典協会, 1997)を利用し、調査対象を次の21冊に限定した。調査は4月初旬にすべての最新版を購入することからスタートとした。

- 1 『ジーニアス英和辞典』改訂版4版, 大修館書店, 1997年
 - 2 『フレッシュジーニアス英和辞典』改訂版6版, 大修館書店, 1997年
 - 3 『ヤングジーニアス英和辞典』6版, 大修館書店, 1997年
 - 4 『プログレッシブ英和中辞典』第2版21刷, 小学館, 1994年(1刷, 1987年)
 - 5 『ラーナーズプログレッシブ英和辞典』第2版1刷, 小学館, 1997年
 - 6 『ブライツ英和辞典』初版第2刷, 小学館, 1994年
 - 7 『カレッジクラウン英和辞典』第2版新装版10刷, 三省堂, 1996年(1刷, 1986年)
 - 8 『新クラウン英和辞典』第5版6刷, 三省堂, 1997年(1刷, 1995年)
 - 9 『新グローバル英和辞典』初版7刷, 三省堂, 1996年(1刷, 1994年)
 - 10 『ニューセンチュリー英和辞典』第3版6刷, 三省堂, 1996年(1刷, 1996年)
 - 11 『現代英和辞典』第1版21刷, 研究社, 1994年(携帯版1刷, 1976年)
 - 12 『リーダーズ英和辞典』初版28刷, 研究社, 1997年(1刷, 1984年)
 - 13 『新英和中辞典』第6版5刷, 研究社, 1995年(1刷, 1994年)
 - 14 『カレッジライトハウス英和辞典』初版2刷, 研究社, 1995年(1刷, 1995年)
 - 15 『ライトハウス英和辞典』第3版3刷, 研究社, 1996年(1刷, 1996年)
 - 16 『アプローチ英和辞典』第2版7刷, 研究社, 1989年(1刷, 1988年)
 - 17 『英和中辞典』重版, 旺文社, 1996年(初版, 1975年)
 - 18 『ニューサンライズ英和辞典』改訂新版, 旺文社, 1997年
 - 19 『ニューアンカー英和辞典』新版初版4刷, 学習研究社, 1996年(1刷, 1993年)
 - 20 『ニュープロシード英和辞典』初版7刷, ベネッセコーポレーション, 1996年(1刷, 1994年)
 - 21 『フェイバリット英和辞典』初版3刷, 東京書籍, 1997年(1刷, 1996年)
1. 上記の英和辞典のなかから日本語起源の英語を選出するにあたり、「人文」第21号の資料(*The New Shorter Oxford English Dictionary* から選び出した語彙の一覧)¹⁾に挙げた単語をチェッ

クしていく方法を取った。その他、任意に選んだ数冊の英和辞典を丹念に調べた。

筆者の調査範囲において確認できた単語は合計 114 語である。その単語と各英和辞典の収録状況は、表 I のように整理して一目瞭然となるようにした。辞典のなかに【日本】[日本語より] (<Jap.) などと書かれている単語には○印、何も書かれてない単語には●印を付けて表のなかで区別している。

表 I から読み取れる収録単語の実情とそれに付随する問題点について分析しよう。

(1) 日本語起源の英語の収録が多い辞典から順に挙げると、『現代英和辞典』の74語、『新英和中辞典』の63語、『リーダーズ』の61語、『ジーニアス』の57語である。逆に、収録が少ない辞典は『新クラウン』の13語、『ブライト』の15語、『ライトハウス』の18語である。収録状況には辞典間で相当の開きが見られる。

(2) ayu (鮎), fuji (富士絹), Issei (一世), Kibei (帰米), nandina (ナンテン), Nihon (日本), Nippon² (日本), yusho (油症) の 8 語は、SOD (1993) にも収録されていない単語で、英和辞典の丹念な調査から見出された用例である。

(3) 辞典のなかには【日本】[日本語より] (<Jap.) などの記号が記されている場合と記されていない場合がある。辞典別に見ると、『現代英和辞典』は74語中44、『新英和中辞典』は63語中56、『リーダーズ』は61語中44、『ジーニアス』は57語中47において記号が記されているので、これらの辞典からは単語を発見しやすい。逆に、『プログレッシブ』は46語中26、『カレッジライトハウス』は39語中33、『ライトハウス』は18語中17、『ニューサンライズ』は34語中23、『フェイバリット』は25語中18において記号がないので、単語を発見しにくく見落とす可能性が高い。特に、研究社出版の『カレッジライトハウス』と『ライトハウス』は日本語起源の英語の存在自体を理解するのが難しい辞典と言えよう。単語別に見ると、hara-kiri は18例中16, kamikaze は14例中12, kabuki は12例中11, Noh は14例中13, tycoon は21例中19に記号があるので、この 5 語は各辞典から比較的抜き出しやすい単語と言える。逆に、ginkgo は20例中12, Issei は14例中 8, Nippon は13例中 11, Nipponese は15例中14, Tokyoite は16例中16, yen は21例中17において記号がないので、この 6 語は日本語起源の英語かどうかの判断に戸惑う場合があるかもしれない。特に、ginkgo に記号または語源の解説³がない辞典においては、この単語が日本語起源の英語であると気付くことはおそらく有り得ないだろう。

(4) 収録頻度に注目すると、最も高い単語は shogun, soy⁴, yen, tycoon の 4 語で、21冊すべてに採用されている。ginkgo は『フェイバリット』, kimono は『新クラウン』, Nisei は『ライトハウス』の各 1 冊に出ないだけで、そのほかの20冊に収録されている。逆に、頻度が低く 1 冊にしか取り上げられていない単語が31語もあり、全体の27.2%を占めている。このうち『リーダーズ』に12語、『現代英和辞典』に 9 語、『新英和中辞典』に 4 語あり、日本語起源の英語の収録語数が多い 3 冊においてこの傾向が顕著である。1 冊の辞典にしか取り上げられていない単語群のなかで、dan, happi-coat, hokku, ikebana, pachinko, romaji, seppuku, sika, tanka の 9 語は COD 第 6 版 (1976) で、また ninja, ninjutsu は第 8 版 (1990) で新語として認定されているので、こ

轟：日本語起源の英語

れらが多くの英和辞典に選定されていない点は不思議に思える。

(5) 同一出版社で同一編集者によって編まれた『プログレッシブ』と『ラーナーズプログレッシブ』, 『新グローバル』と『ニューセンチュリー』を比較すると, 辞典の語彙の総収録語数・見出し語数にも対象者の学習レベルにも関係なく, 版の出版年代が新しい方に日本語起源の英語が新たに認定されているという興味深い事実が判明する。即ち, 『ラーナーズプログレッシブ』の方に『プログレッシブ』には見られない6語が, 『ニューセンチュリー』の方に『新グローバル』には見られない1語が収録されている。その単語は以下のとおりである。

『プログレッシブ』 (収録語数11万3千; 高校~一般用; 第2版1刷, 1987年)

『ラーナーズプログレッシブ』 (収録語数6万3千; 高校生用; 第2版1刷, 1997年)

● bonsai ○ futon ● haiku ○ karaoke ● Okinawan ● Tokyoite

『新グローバル』 (9万3千項目; 高校・一般用; 初版1刷, 1994年)

『ニューセンチュリー』 (6万7千5百; 高校生用; 第3版1刷, 1996年)

○ sushi

(6) 下記の表は COD 第9版(1995)に収録された日本語起源の英語が21冊の英和辞典のなかでどの程度反映されているかを示す調査結果である(数字は頻度数)。

adzuki	4	hara-kiri	18	karate	17	Nipponese	15	samurai	16	sushi	7
aikido	2	hiragana	0	katakana	0	nisei	20	sashimi	2	tanka	1
Arita	0	hokku	1	kendo	2	Noh	14	satori	3	tatami	2
banzai	9	honcho	8	kimono	20	obi	5	satsuma	14	tempura	4
basho	0	ikebana	1	koan	0	origami	10	seppuku	1	tenno	0
bonsai	9	judo	18	koi	0	pachinko	1	shakuhachi	0	tofu	10
bushido	3	judoka	4	koto	4	raku	0	shiatsu	2	torii	2
dan	1	ju-jitsu	13	kudzu	6	rickshaw	18	shiitake	0	tosa	0
dojo	0	kabuki	12	mikado	15	romaji	1	Shinto	19	tsunami	17
futon	4	kaizen	0	miso	0	ronin	0	shogun	21	tycoon	21
gaijin	0	kakemono	3	moxa	9	Roshi	0	shubunkin	0	Yagi antenna	3
geisha	10	kamikaze	14	netsuke	3	rotenone	4	sika	1	yakitori	0
ginkgo	20	kana	0	Nikkei index	2	ryokan	0	soy	21	yen	21
go	6	kanban	0	ninja	1	sake	17	sukiyaki	7	Zen	16
haiku	12	kanji	0	ninjutsu	1	samisen	4	sumo	7	zori	0
happi	1	karaoke	8								

Arita などの24語はどの辞典にも採用されていない。このなかで basho, gaijin, kaizen, kanban, koi, miso, shiitake, shubunkin, tosa, yakitori の10語は COD 第9版で漸く新語として認定されたばかりなので, 現時点での英和辞典に取り上げられていない点は理解できるが,⁵ hiragana, kana, kanji, katakana の文字に関する4語⁶がどの英和辞典にも収録されていない点は, 外国人の編集者と日本人の編集者の間で日本語起源の英語に関する選択基準が異なることを露

呈している。言い換えると、双方に日本語の文化的背景や表現に対する視点の相違があることを明確にしている。その他、11語で頻度数1、7語で頻度数2、5語で頻度数3に示されるように、頻度数0～3の語が全体の51%も占めている点は注目すべき事実であろう。単語の掲載には偏りが見られ、COD初版(1911)から認定されている ginkgo, hara-kiri, ju-jitsu, mikado, rickshaw, sake, samurai, satsuma, Shinto, shogun, soy, tycoon, yen のような単語は多くの辞典に頻出している。

(7) satsuma orange (温州ミカン) と satsuma ware (薩摩焼) は別々に取り上げた。頻度を見ると、主にイギリスで用いられる前者の意味の方が多い。注目すべきは版の出版年代と定義内容の順序に興味深い関係が見られる点である。

辞典名	出版年代	定義
『ジーニアス』	改訂版4版, 1997	1 温州ミカン 2 薩摩焼
『現代英和辞典』	第1版1刷, 1976	薩摩焼
『リーダーズ』	初版1刷, 1984	薩摩焼き; 温州ミカン
『新英和中辞典』	第6版1刷, 1994	ウンシュウミカン; 薩摩焼き
『ニューアンカー』	新版初版1刷, 1993	ウンシュウミカン; 薩摩焼き

「温州ミカン」と「薩摩焼」の双方が記載されている辞典は4冊あるが、版の出版年代が90年代か否かで、前者の意味が先に出るか後に出るかに分類できる。出版年代に着目した場合、「温州ミカン」の意味だけを記載している辞典にも同様な視点が当てはまるだろう。⁷ この点は第6版(1976)から「温州ミカン」の意味が追加され、第8版(1990)でミカンの説明が改められて「温州ミカン」が先に記載されるようになったCODの編集方針と一致している。

2. 初版だけの7冊の辞典は別にして、改訂されている同じ辞典の版と版とを対照させると、日本語起源の英語も若干ではあるが新たに追加される傾向が認められる。『ヤングジーニアス』の6版と『ニューアンカー』の新版にはその追加はないようだが、例えば、『ジーニアス』では改訂されて4語、『フレッシュジーニアス』では改訂されて1語、『プログレッシブ』では第2版になって1語、『ラーナーズプログレッシブ』では第2版になって6語、『ニューサンライズ』では改訂されて2語、『ニューセンチュリー』では第2版になって4語、更に第3版になって3語の語彙が追加されている。その単語は以下のとおりである。

『ラーナーズプログレッシブ』		『ニューセンチュリー英和辞典』		
初版2刷(1992)	第2版(1997)	初版13刷(1989)	第2版1刷(1991)	第3版6刷(1996)
—	○ futon	—	○ geisha	○ geisha
—	○ honcho	—	—	○ haiku
—	○ karaoke	—	○ hara-kiri	○ hara-kiri
—	● kudzu	—	—	○ karaoke
—	○ Mikado	—	—	○ sake
—	● Okinawan	—	○ samurai	○ samurai
		—	○ sushi	○ sushi

轟：日本語起源の英語

『ジーニアス英和辞典』		『ニューサンライズ英和辞典』	
4版(1991)	改訂版4版(1997)	初版(1992)	改訂新版(1997)
——	○ futon	——	● sansei
——	○ karaoke	——	● sumo
——	○ kibe		
——	○ sushi		
『プログレッシブ英和中辞典』		『フレッシュジーニアス英和辞典』	
初版10刷(1985)	第2版21刷(1994)	初版(1989)	改訂版6版(1997)
——	● hibachi	——	● Tokyoite
『ヤングジーニアス英和辞典』		『ニューアンカー英和辞典』	
初版(1992)	6版(1997)	第1版7刷(1990)	新版4刷(1996)
	追加なし		追加なし

このように版が改訂される場合、日本語起源の英語を新語として認定し、語彙を充実していく辞典が多いなかで、『ライトハウス』は例外で、版から版への語彙の継承（継続性）が良くない辞典である。具体的に言うと、第2版になって1語、更に第3版になって2語の追加があるが、初版に収録された単語が第2版になって7語削除され、更に第3版になって12語も削除されている。また、第2版で消滅するが、第3版で復活している事例も見られる。その単語の実情は以下のとおりである。

『ライトハウス英和辞典』						
初版44刷(1988)	第2版19刷(1994)	第3版3刷(1996)		初版44刷	第2版19刷	第3版3刷
● geisha	——	● geisha		● Noh	——	——
● go	● go	——		● origami	● origami	——
● haiku	● haiku	——		● rickshaw	● rickshaw	——
● hara-kiri	——	● hara-kiri		● samurai	● samurai	——
● Issei	● Issei	——		● sansei	● sansei	——
● kabuki	——	——		● Shinto	——	——
● kamikaze	——	——		● sukiyaki	● sukiyaki	——
——	——	● karaoke		● sumo	● sumo	——
——	——	● Nikkei		● sushi	● sushi	——
● Nippon	——	——		——	● tofu	● tofu
● Nipponese	——	——		● Yeddo	——	——
● nisei	● nisei	——		● Zen	○ Zen	——

3. 『ニューセンチュリー』に取り上げられた日本語起源の英語については一言述べておこう。現在、この辞典は第3版まで出版されているが、各版とも judo の項目の下に「日本語から英語になった語」として初版と第2版に13語、第3版に14語が紹介されている。

初版 (p. 688)		第2版 (p. 719)		第3版 (pp. 768-69)	
gingko	sake	gingko	sake	gingko	mikado
hara-kiri	Shinto	hara-kiri	Shinto	hara-kiri	sake
jinricksha	shogun	jinricksha	shogun	jinricksha	Shinto
judo	soy	judo	soy	judo	shogun
karate	tycoon	karate	tycoon	karaoke	soy
kamikaze	Zen	kamikaze	Zen	karate	tycoon
mikado		mikado		kamikaze	Zen

一覧表の用例は辞典に収録されたすべてではないが、このような羅列は英語学習者に日本語起源の英語の存在を理解させる格好の材料に成り得ると思う。しかしながら、初版では jinricksha, hara-kiri, kamikaze, sake, Shinto の5語、第2版では jinricksha, kamikaze, sake, Shinto の4語、第3版では jinricksha, kamikaze, Shinto の3語が「見出し語」として上がっていない。⁸ 版が改訂されるにつれて見出し語に追加される傾向は認められるが、一覧表のすべての語が見出し語として採録されないのは何故だろうか。疑問に思う点である。

さいごに

本稿では日本で出版された英和辞典を調査して日本語起源の英語の実態を報告したが、用例の多い辞典もあれば、少ないが挿し絵や解説を交えて英語学習者への情報提供に配慮の跡が見られる辞典もあった。辞典の編集は他の辞典には見られないような特色を出そうとすることに最大の関心が払われているようであるが、日本語起源の英語の収録語数が極端に少ない辞典は、次に版の改訂が行われる際に、この報告書を参考にして語彙の増加にも力を注いでほしいものである。調査を試みた筆者のささやかな願いである。

注

- 1 その後の調査で, bonze (坊主), tsutsugamushi disease (ツツガムシ病), udo (独活)の3語が一覧から脱落していたことが判明したのでここに追加しておく。
- 2 Nippon は第3版から第6版までの COD に収録されている。因みに『ニューセンチュリー』の Japan の項目を参照すると、「日本語をそのままアルファベット化した Nippon または Nihon もあるが、日本人以外はめったに用いない」と解説されている。
- 3 21冊の辞典のなかで7つに語源の解説がある。
 - 『プログレッシブ』:「銀杏」を「ぎんきょう」と誤読したことに基づく
 - 『ラーナーズプログレッシブ』:ぎんなんをさす銀杏の ginkyo の誤記より
 - 『カレッジクラウン』: ginko 銀杏 (18世紀に英語へ)
 - 『新英和中辞典』:日本語「銀杏」(音読み)から; ginkyo の y を g と誤記したことから
 - 『アプローチ』:日本語の銀杏 (ginkyo) の誤綴りからきたことば
 - 『ニューサンライズ』:日本語の銀杏を ginkyo 「ぎんきょう」と音読し, y と g を誤読したもの
 - 『ニュープロシード』:日本語の「銀杏」を「ぎんきょう」と誤読したことからつけられた名前
- 4 21冊の辞典のなかで5つに語源の解説がある。
 - 『ヤングジーニアス』:「しょうゆ」という日本語がなまって英語になったのです
 - 『ラーナーズプログレッシブ』:「しょうゆ」の岩手・青森・秋田方言「ソーイ・ソヨ」が英語化
 - 『新クラウン』:日本語の「しょうゆ」の訛
 - 『ニューセンチュリー』:日本語の「しょう油」のなまり
 - 『アプローチ』:日本語の「しょう油」からきた語
- 5 しかしながら, COD 第9版(1995)の新語である yagi antenna はそれより出版年代が早い『現代英和辞典』『リーダーズ』『英和中辞典』において採録されている。また, Nikkei index は1995年出版の『カレッジライトハウス』と1996年出版の『ライトハウス』に「見出し語」として上がっている。
- 6 4語とも第6版(1976)以降の COD に収録されている。
- 7 出版年代が1988年の『アプローチ』だけが例外である。
- 8 初版, 第2版, 第3版とも Shinto ではなくて Shintoism が「見出し語」として上がっている。

(1997年9月25日受理)

表 I 英和辞典に見られる日本語起源の英語とその収録状況

	ジーニアス	フレッシュジュニアス	ヤングジーニアス	プログレッシブ	ラーナーズプログレッシブ	ブライト	カレッジクラウン	新クラウン	新グローバル	ニューセンチュリー	現代英和辞典	リーダーズ	新英和中辞典	カレッジライトハウス	ライトハウス	アプローチ	英和中辞典	ニューサンライズ	ニューアンカー	ニュープロシード	フェイバリット
adzuki (bean)	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	●	●	○	-	-	-	-	-	-	-	-
aikido	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	○	-
ayu	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-
banzai	○	○	-	○	○	-	-	-	○	-	●	○	○	-	-	-	○	-	-	-	-
bonsai	○	○	○	-	●	-	-	-	○	-	○	-	○	○	-	-	-	○	-	-	○
bonze	●	-	-	●	-	-	○	-	-	-	●	○	○	-	-	-	●	-	-	-	-
bushido, Bushido	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	○	-	-	-	○	-	-	-	-
daimio, daimyo	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
dan	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
fuji	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
futon	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-
geisha	○	○	-	-	-	-	-	-	○	○	○	-	○	●	●	-	○	-	○	-	-
genro, Genro	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-
gingko, ginkgo	●	●	●	●	●	●	○	●	○	○	●	○	○	●	●	○	●	○	●	○	-
go	●	○	○	-	-	○	-	-	-	-	○	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-
gobang, goban	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	●	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
haiku	○	○	○	-	●	-	-	-	○	○	○	-	○	○	-	-	-	●	○	○	-
happy-coat, happi-harakiri	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	●	-	○	○	○	○	-
Hashimoto disease	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
hibachi	○	-	-	●	-	-	-	-	-	-	△	○	○	○	-	-	-	-	○	-	-
hokku	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
honcho	○	-	-	○	○	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	-
hooch, hootch	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ikebana	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-
issei, Issei	○	-	-	●	○	-	○	●	○	-	●	●	●	●	-	○	●	●	○	-	-
jinrikisha, -ricksha	○	-	-	○	-	-	●	-	○	-	○	○	○	-	-	-	○	-	○	-	-
judo	○	○	○	●	○	○	○	-	○	○	○	-	○	●	●	○	●	●	○	○	-
judoka	●	●	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-
jujitsu, jujutsu	○	-	-	●	○	-	○	-	○	-	○	-	○	●	●	-	●	●	○	○	-
kabuki, Kabuki	○	○	○	○	○	○	-	-	○	-	○	-	○	-	-	-	-	●	○	○	-
kago	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
kainic acid	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-	-	-	-	-	-
kakemono	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	●	-	-	-	-
kaki	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
kami	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
kamikaze	○	○	-	○	○	-	-	-	○	-	○	○	○	●	-	-	○	●	○	○	○
karaoke	○	○	-	-	○	-	-	-	○	○	-	-	○	●	●	-	-	-	-	-	○
karate	○	○	○	○	○	○	-	-	○	○	○	-	○	●	●	○	●	●	○	○	-
katsura (tree)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-	-
kendo	-	-	-	-	-	-	-	-	○	-	-	-	○	-	-	-	-	-	-	-	-
kibe, Kibe	○	-	-	●	-	-	○	-	-	-	●	○	-	-	-	-	○	-	-	-	-

轟：日本語起源の英語

	ジーニアス	フレッシュジーニアス	ヤングジーニアス	プログレッシブ	ラーナーズプログレッシブ	ブライト	カレッジクラウン	新クラウン	新グローバール	ニューセンチュリー	現代英和辞典	リーダーズ	新英和中辞典	カレッジライトハウス	ライトハウス	アプローチ	英和中辞典	ニューサンライズ	ニューアンカー	ニュープロシード	フェイバリット
kimono	○	○	○	●	○	○	○	—	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	○	○	○
koto	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—
kudzu (vine)	○	—	—	○	●	—	—	—	—	—	●	●	○	—	—	—	—	—	—	—	—
Meiji	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
mikado, Mikado	○	○	—	●	○	—	○	—	●	●	○	○	○	●	—	○	○	●	○	—	—
Minamata disease	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
moxa	○	○	—	○	—	—	○	—	○	—	●	●	○	—	—	—	○	—	—	—	—
nandina, -din	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
netsuke	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—
Nihon	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Nikkei index	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—
ninja	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
ninjutsu	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
Nippon	●	●	●	●	—	—	—	—	○	—	●	●	●	—	—	○	●	●	—	●	●
Nipponese	●	●	●	●	—	—	●	●	●	—	●	●	●	—	—	○	●	●	—	●	●
nisei, Nisei	○	○	○	●	●	●	●	●	○	○	●	●	○	●	—	○	○	●	●	○	○
no, No, noh, Noh	○	○	○	○	○	—	●	—	○	—	○	○	○	—	—	—	○	○	○	○	—
nunchaku	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
obi	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—
Okinawan	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
origami	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	●	—	—	—	●	○	○	●
pachinko	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ricksha, -shaw	○	—	—	●	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	—	○	○	○	○	○	●
romaji	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
rotenone	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	●	○	—	—	—	—	●	—	—	—	—
rumaki	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Ryukyu	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Ryukyuan	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
sake, saki	○	—	—	●	●	—	○	—	○	○	○	○	○	●	●	○	○	●	○	○	●
samisen	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	○	○	—	—	—	—	●	—	—	—	—
samurai	○	○	○	○	○	—	●	—	○	○	○	—	○	●	—	—	○	●	○	○	●
-san	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
sansei, Sansei	○	○	○	●	●	—	●	—	○	—	●	○	○	●	—	○	○	●	—	○	—
sashimi	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
satori	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
satsuma (orange)	○	—	—	○	—	—	—	—	○	○	—	○	○	●	●	○	—	○	○	●	○
satsuma (ware)	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—
sen	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	○	—	—	—	—	●	—	—	—	—
seppuku	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
shiatsu	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	●
shigella	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Shin	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Shingon	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—

	ジーニアス	フレッシュジュニアス	ヤングジーニアス	プログレッシブ	ラーナーズプログレッシブ	ブライト	カレッジクラウン	新クラウン	新グローバル	ニューセンチュリー	現代英和辞典	リーダーズ	新英和中辞典	カレッジライトハウス	ライトハウス	アプローチ	英和中辞典	ニューサンライズ	ニューアンカー	ニュープロシード	フェイバリット	
{ Shinto	○	○	○	●	○	●	○	●	○	—	○	○	○	●	—	○	○	○	○	○	●	●
{ Shintoism	●	—	—	●	●	—	●	●	○	○	●	○	●	●	—	○	●	●	●	●	●	●
{ shogun	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	●
{ shogunate	●	—	—	○	●	—	●	●	—	—	●	●	●	●	—	○	●	—	—	—	—	—
shoji	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
sika	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
soy	○	○	○	●	○	●	○	○	○	○	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	●	▲
sukiyaki	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	●	—	—	●	○	○	—	—	—
sumo	○	—	—	●	○	—	—	—	—	—	—	—	○	●	—	—	—	●	—	—	—	●
sushi	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	○	●	—	○	—	—	—	—	●	●
tanka	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
tatami	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—
tempura	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
teriyaki	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
tofu	○	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	—	○	●	●	—	—	—	○	—	—	●
tokonoma	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Tokyoite	●	●	—	—	●	—	—	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	—	●	●
torii	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
tsunami	○	○	—	○	○	—	—	○	○	●	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	●
tsutsugamushi disease	—	—	—	—	—	●	—	—	—	—	●	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
tycoon	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
udo	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
urushiol	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
yagi (antenna)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	●	●	—	—	—	—	●	—	—	—	—	—
Yedo	—	—	—	●	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
yen	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	●	○	●	●	●
yusho	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
zaibatsu	—	—	—	●	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Zen	○	—	—	○	○	○	●	—	○	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●

- * shigella (シガエラ) は赤痢菌の発見者志賀潔にちなんだ語なので取り上げたが、SODを参照すると、mod. Lとして紹介されている。
- * 『フェイバリット』の欄のsoyには▲印を付けているが、これはその辞典に「しょうゆ」の意味が記載されていないためである。
- * 『現代英和辞典』の欄のhibachiには△印を付けているが、これは日本の「火鉢」の意味で用いられているからである。他の辞典は「炭火で焼き肉を作るためのバーベキュー用コンロ」の意味である。因みに、『リーダーズ』は両方の意味を記載している。
- * geishaは10冊に出るが、『新英和中辞典』は2項で「日本人の売春婦」の意味を掲載している。CODの悪い定義を参照しているようである。
- * kudzu (葛) に関して、『プログレッシブ』では「米国南部では土地の侵食防止のために植えられる」と良いイメージで、『ラーナーズプログレッシブ』では「米国南部でじゃま物とされる外来植物」と悪いイメージで紹介され、同系列の辞典において解説の違いが見られる。
- * 『ラーナーズプログレッシブ』の欄のkakiには—印を付けているが、persimmonを引くと、その解説に「kakiともいう」と書いてある。